

令和6年11月

定例連絡事項

日時 10月31日(木)

資：資料
ポ：ポスター
図：地図など

写：写真
ち：ちらし

場所 市役所本庁舎4階 庁議室

	(定例連絡事項)	添付				(担当課)
		1	2	3	4	
1.	令和6年度大館市総合防災訓練を実施します	資				危機管理課
2.	男女共同参画に関するセミナーを開催します					企画調整課
3.	マイナンバーカードの平日時間外窓口を開設します					市民課
4.	国民健康保険税第5期の納期限と夕暮れ納付相談窓口開設のお知らせ					収納課
5.	生活困窮者相談の出張及び休日窓口を開設します					福祉課
6.	条例適用企業(指定工場)の従業員数調査結果をお知らせします					商工課
7.	航空教室を開催します					交流推進課
8.	第31回首都圏大館ふるさと会総会・懇親会が開催されます					交流推進課
9.	「ONSEN・ガストロノミーウォーキングin秋田犬の里おおだて」を開催します					観光課
10.	特別列車「ひなび八幡平」運行に合わせて大館駅でおもてなしを実施します					観光課
11.	「ハチ公101年生誕祭」を開催します					観光課
12.	ポッチャ交流会「第5回はちくんオープン」を開催します					スポーツ振興課
13.	下水道受益者負担金(分担金)第3期の納期限のお知らせ					下水道課
14.	あきた埋文考古学セミナーを開催します					歴史文化課
15.	第50回比内芸術文化祭を開催します					比内公民館

	(定例連絡事項)	添付				(担当課)
		1	2	3	4	
16.	子ども防災教室を開催します					消防本部
17.	11月9日は「119番の日」です					消防本部
18.	第8回秋田県消防救助研究会が開催されます					消防本部
19.	秋の火災予防運動が始まります					消防本部
20.	ホームタンクからの灯油流出に注意しましょう					消防署
※	大館市職員倫理規程承認申請について（10月分）					職員課
※	大館市建築確認申請調べ（9月分）					都市計画課
※	住宅リフォーム支援事業補助金申請状況（9月分）					都市計画課

令和6年度大館市総合防災訓練を実施します

危機管理課

市では、11月17日（日）午前9時から、市役所本庁舎・桂城公園・中央公民館などを会場に、令和6年度大館市総合防災訓練を実施します。

今回の訓練は、大雨による河川の洪水と土砂災害、桜町付近を震源とする直下型地震が発生、火災、水害、土砂災害、停電、断水などといった複合型の災害を想定して行います。

訓練には、市、消防団（機能別消防団員含む）、大館警察署、東日本電信電話株式会社宮城事業部秋田支店、東北電力ネットワーク株式会社大館電力センター、自主防災組織、大館市女性防火クラブ連絡協議会、大館市地域包括支援センターかつら、大館市基幹相談支援センター、城南地区町内会長連絡協議会などが参加し、各機関が連携した対応訓練を行います。

訓練の種目は、災害対策本部運営訓練、ドローンによる情報収集伝達訓練、火災防御訓練、土砂災害救出救助訓練、避難広報訓練、本庁舎内の不測事態対処訓練、市民避難訓練、避難所開設運営訓練などとなります。また、震度7までの揺れを体験できる地震体験車の配置やその他各種防災機器、大規模災害写真パネルの展示も行いますので、訓練参加以外の一般の方もぜひご見学ください。

なお、訓練実施に伴い、交通誘導、消防車や救急車など緊急車両のサイレン音などでご迷惑をお掛けいたします。ご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ 危機管理課危機管理係

☎43-7100（内線 531・532）

令和6年度

大館市総合防災訓練実施要綱

1 目的

この訓練は、大館市地域防災計画に基づき、東日本大震災などの教訓から大規模災害を想定し、防災関係機関と地域住民が災害発生時の応急対策について訓練し対応力を向上するとともに、併せて市民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 実施日時

令和6年11月17日(日) 午前9時~午前11時

3 実施場所

市役所本庁舎・桂城公園・大館市立中央公民館ほか

4 主催

大館市

5 共催

秋田県消防協会大館北秋田支部

大館市防災連絡協議会

6 参加機関

陸上自衛隊第21普通科連隊

自衛隊秋田地方協力本部大館出張所

秋田県北秋田地域振興局

大館警察署

大館市

大館市消防本部

大館市消防団

大館市教育委員会

大館市立総合病院(DMAT)

秋田看護福祉大学

独立行政法人労働者健康安全機構秋田労災病院

大館市女性防火クラブ連絡協議会

東北電力ネットワーク(株)大館電力センター

大館市危険物安全協会

東日本電信電話(株)宮城事業部秋田支店

F Mラジオおおだて

大館市地域包括支援センターかつら

大館市基幹相談支援センター

城南地区自治会連絡協議会

大館市自主防災組織連絡協議会

桂城町内会

桂城自主防災組織

金坂町内会

金坂自主防災組織

赤館町内会

赤館自主防災組織

部垂町町内会

部垂町自主防災組織

相染町町内会

相染町自主防災組織

柄沢1区町内会

柄沢自主防災組織

桜町町内会

桜町自主防災組織

向町町内会

向町自主防災組織

一心町町内会

一心町自主防災組織

谷地町町内会

谷地町自主防災組織

新町町内会

新町自主防災組織

中町町内会
馬喰町町内会

中町自主防災組織
馬喰町自主防災組織

7 訓練想定

- (1) 令和6年11月17日(日)午前8時00分 天候 曇り。
数日來の大雨による中規模河川の洪水及び土砂災害の発生が予想される状況下、城南地区桜町付近を震源とする直下型地震が発生し、最大震度6強の揺れを観測。家屋倒壊などの大きな被害が発生した。
- (2) 地震発生後、大館市では、直ちに災害対策本部を設置し秋田県に自衛隊の災害派遣を要請した。現在、全力をもって情報収集したところ、家屋等の倒壊や火災が発生するなど多種の災害が発生。また、長木川等の増水による洪水や土砂災害が予想される危険な箇所を確認。速やかに防災関係機関が町内会や自主防災組織と共同して避難、安否確認及び負傷者の救出、救護活動などを開始した。

8 訓練種目及び内容

- (1) 災害対策本部運営訓練
- ア 大規模災害発生
城南地区桜町付近を震源とする直下型地震が発生し、最大震度6強を観測。
- イ 職員参集訓練
基準に基づき自動招集し、職員は体制を敷く。
- ウ 情報収集伝達訓練
(ア) 自衛隊、警察、消防など防災関係機関による情報収集活動を行う。
(イ) NTT、東北電力によるドローンによるインフラ被災状況等の情報収集を行う。
- エ 合同調整所運営訓練
大規模災害発生により各機関との認識の共有及び活動調整を目的として、合同調整所を開設運営する。
- オ 災害対策本部会議
市は、大規模災害発生により災害対策本部を開設、速やかに災害対策本部会議を開催し、被害状況の把握を図るとともに、インフラ整備などの災害応急対策の指示を行う。
- カ 避難広報訓練
警察署、消防団及び市役所は、広報車で避難広報を行う。
- キ 避難訓練
(ア) 一時避難訓練
地域住民は、地震発生に伴い町内会館に一時避難する。また、その際、安否確認及び避難者名簿作成を行う。
(イ) 指定避難所への避難訓練
一時避難した住民は、避難経路に沿って、指定避難所の中央公民館に避難する。
(ウ) 避難誘導訓練
消防団は、避難者を避難所へ誘導する。また、要配慮者の避難行動を支援する。
- (2) 火災防御訓練
桂城公園内の火災覚知により、消防団、職員と住民による初期消火活動を実施する。
- (3) 救出救助訓練
本庁舎周辺の倒壊家屋において、消防団、職員と住民の共同による救出救助活動を実施する。

(4) 防災関係機関による対処訓練

ア 現地対策本部開設運営訓練

消防本部は、現地対策本部を開設運営し、情報収集、応急対処等の現地活動を統括指揮する。

イ 土砂災害対処訓練

(ア) 災害現場偵察訓練

消防ドローンで土砂災害現場の偵察飛行を行い、現地対策本部で撮影した映像を確認する。

(イ) 土砂災害救出救助訓練

家屋や車両が土砂崩れに巻き込まれたため、消防本部が自衛隊及び警察と連携し救出活動を実施するとともに、救助隊と重機隊で要救助者の救助活動を行う。

ウ 応急救護所運営訓練

市立総合病院 DMAT 隊が応急救護所を開設し、救急隊員とともに傷病者の応急処置を行う。

(5) 本庁舎内の不測事態対処訓練

ア 救命・救助訓練

市職員による要救助者の A E D による救命処置、応急救護所への搬送を行う。

イ 初期消火訓練

市職員による消火器、屋内消火栓を用いた初期消火活動を行う。

ウ 救出訓練

消防救助隊員によるエレベーター内からの救出を行う。

(6) 避難所開設運営訓練

ア 公民館職員及び機能別消防団員などは、感染症等対策に配慮し、中央公民館内に避難所を開設し、避難者の受付、案内・誘導、物資配給、スペース作り、炊き出し及び配食などを行う。その際、要配慮者の対応要領に留意する。

イ 総合受付・一般受付訓練

受付係は、町内会毎の避難者名簿に基づき、人員を確認する。また、避難者台帳の整理及び避難者カードの収集保管を行う。なお、N T T の避難所受付システムを活用する。

ウ 案内・誘導訓練

案内・誘導係は、一般避難者に対しては居住スペースまで引率する。また、要配慮者に対しては、地域包括支援員等の指導を受け案内誘導する。

エ スペース作り訓練

公民館職員の指導の下、避難者は居住スペースに段ボールベッドや間仕切りなどの設備を作成する。

オ 要配慮者対応訓練

地域包括支援員及び基幹相談支援員の指導により、要配慮者に対応する。

カ 健康確認訓練

看護師及び保健師は、エコノミークラス症候群の防止に留意する。また、血圧測定などを促し、健康状態の確認を行う。

キ 物資配給訓練

職員は、本庁舎から中央公民館へ毛布、飲料水及びサバイバルパンを配送する。物資配給係は、避難住民に飲料水とサバイバルパンを配布する。

ク 給水訓練

地震の影響で浄水施設が故障したため、市は給水支援を行う。

ケ 炊き出し配食訓練

自衛隊は副食カレーの調理、女性防火クラブは主食アルファ化米の湯せん作業を行う。
また配食は、公民館職員及び機能別消防団員の支援により行う。

9 防災啓発

(1) 災害写真パネル展示

自衛隊は、中央公民館ホールに大規模災害などの写真パネルを展示する。

(2) 地震体験

消防本部は、ほくしか鹿鳴ホール前に地震体験車を配置し、震度7の地震を体験させ災害への意識高揚を図る。

(3) 装備品展示

ア 自衛隊は、ほくしか鹿鳴ホール前に軽装甲機動車の展示を行う。

(4) 停電情報アプリ・伝言ダイヤル展示・説明

ア 東北電力大館電力センターは、ほくしか鹿鳴ホール前に停電情報アプリを展示説明を行う。

イ NTT秋田支店は、ほくしか鹿鳴ホール前に災害伝言ダイヤルの展示説明を行う。

(5) 炊き出し試食

自衛隊と女性防火クラブが調理したカレーライスを試食体験する。

10 視察編成

統 監	大館市長
副 統 監	大館市副市長 大館市教育長 大館市消防長 大館市消防団長（秋田県消防協会大館北秋田支部副支部長）
統監部付	陸上自衛隊第21普通科連隊第4中隊長 自衛隊秋田地方協力本部大館出張所長 秋田県北秋田地域振興局長 大館警察署長 大館市自主防災組織連絡協議会長 大館市災害対策本部員
議 員 団	大館市議会議員

11 訓練本部

本 部 長	大館市消防署長
副本部長	大館市消防本部予防課長 大館市消防本部警防課長 大館市危機管理課長 大館市消防団副団長

訓練時程表

時程	記号	課目	担当	場所	参加機関等	訓練概要	
8:30	①	職員参集訓練	危機管理課	本庁舎内	市職員	基準に従い、大地震発生とともに市職員は動員体制をとる。	
8:55	②	ア 訓練説明	消防総務課	市役所本庁舎東側	統監部 災害対策本部	訓練説明を実施する。	
9:00		イ 訓練開始信号	消防団	城南地区	消防団	訓練開始の合図を実施する。	
9:02	③	大規模災害発生	危機管理課	一斉メール サイレンなど		大規模災害発生をサイレンの現示、一斉メールなどにより周知する。	
9:05	④	避難広報訓練	消防総務課	大館南 城南地区	大館警察署 消防団等	各広報車で城南地区に対し、避難広報を行う。	
9:08	⑤	初期消火訓練	予防課	桂城公園 及び 北側駐車場	周辺自主防災組織、 市職員	火災覚知における市職員及び自主防災組織の共同による初期消火活動を実施する。	
9:13	⑥	救出救助訓練			周辺自主防災組織、 市職員	市職員及び自主防災組織の共同による救出救助活動を実施する。	
9:18	⑦	給油所開設訓練			危険物安全協会	非常用発電設備を起動し、燃料給油体制を確立する。	
9:22	⑧	土砂災害救出救助訓練	警防課	自衛隊、大館警察署、 消防署		数日来的大雨で緩んだ地盤が地震発生により崩落し、土砂やガレキの下敷きとなった家屋と車両から要救助者を救出する。	
9:28	⑨	応急救護所運営訓練			DMA T、消防署、 機能別消防団員	市立総合病院DMA Tが、応急救護所を開設し、機能別消防団員とともに負傷者の応急処置を行う。	
9:30	⑩	本庁舎内の不測事態対処訓練	危機管理課	本庁舎内	市職員、消防署、 災隊本部要員	大規模地震発生により本庁舎内で様々な不測事態が発生、市職員や消防職員により要救助者等を救助・救出する。	
9:33		ア 救命・救助訓練			1階 自販機横	市職員	市職員による要救助者のAEDによる救命処置、応急救護所への搬送を行う。
9:40		イ 初期消火訓練			2階 フロアー		市職員による消火器、屋内消火栓を用いた初期消火活動を行う。
9:45		ウ 救出訓練			3階 エレベーター	消防署	消防救助隊員によるエレベーター内からの救出を行う。
10:00		⑪			合同調整所運営訓練	4階 会議室	
10:10	⑫	災害対策本部運営訓練	4階 庁議室	災隊本部要員	大規模地震発生により大館市災害対策本部を設置し、災害情報の収集整理を行うとともに、速やかに災害対策本部会議を開き、認識の共有及び活動内容の調整を図り、救命・救助活動及びインフラ整備などの応急復旧対策の指示を行う。		
9:00 ～ 11:00	⑬	避難所開設運営訓練	予防課	大館南 城南地区	市職員、機能別消防 団員、周辺住民、自 主防災組織等	感染症対策に配慮し中央公民館に避難所を開設、市職員及び機能別消防団員並びに周辺住民の支援により避難所開設運営を行う。	
9:00～		ア 開設準備	中央公民館		市職員	市職員は、中央公民館に避難所開設準備を行う。	
		イ 炊き出し準備	予防課		女性防火クラブ、自 衛隊	自衛隊及び女性防火クラブは主食(7kg化米)と副食(カレー)の調理を行う。	
9:20～		ウ 避難訓練	予防課		周辺住民 自主防災組織等	城南地区は、大規模地震発生に伴いそれぞれの一時避難施設に集合し、安否確認及び避難者名簿作成を行う。その後、一時避難した住民は避難経路に沿って指定避難所の中央公民館に避難する。その際、自主防災組織及び消防団は要配慮者などを避難所へ誘導する。	
9:30		エ 総合受付、一般受付	中央公民館		市職員、機能別消防 団員等	総合受付は健康状態のチェック、一般受付は避難者カード及び避難者集計表を整理する。	
9:35		オ 案内誘導	中央公民館		機能別消防団員	案内・誘導係は、一般避難者に対しては居住スペースまで引率する。	
9:40		カ 要配慮者対応	福祉課		市職員、地域包括支 援等	包括支援員等の指導により、要配慮者に対応する。	
9:45	キ 健康確認	健康課	講堂	市職員、労災病院	保健師及び看護師は、エコノミークラス症候群防止など、健康状態確認や血圧測定などを行う。		
9:50	ク 物資配給	消防総務課		市職員、機能別消防 団員	避難者に飲料水と副食などを配布する。		
10:00	ケ 避難スペース作成	中央公民館		市職員、周辺住民等	避難者による避難スペースの作成を行う。		
11:00～	⑭	閉会行事	消防総務課		訓練参加者全員	中央公民館避難所内において市長あいさつを行う。	
09:00～	⑮	ア 写真パネル展示	危機管理課	ほくしか鹿 鳴ホール前	防災連絡協議会	中央公民館避難所内に大規模災害等の写真パネルを展示する。	
09:00～		イ 地震体験	予防課		予防課	震度7の地震を体験し、災害への意識高揚を図る。	
09:00～		ウ 装備品展示	危機管理課		自衛隊、N T T、東 北電力	各機関の装備品展示を行う。	
09:00～		エ 伝言ダイヤル展示	危機管理課		N T T	災害伝言ダイヤルの展示説明を行う。	
11:10～		オ 炊き出し配食・試食	予防課		講堂	市職員、機能別消防 団員等	自衛隊と女性防火クラブが調理したカレーライスを配食し、避難者などは試食する。

男女共同参画に関するセミナーを開催します

企画調整課

「あなたとわたしのパートナーシップ・プラン（第3次大館市男女共同参画社会推進計画）」の基本理念「市民が、それぞれ自分らしく生きるため、多様性を尊重し、お互いを認め合い、支えあい、『感謝、やさしさ、思いやり』の心で行動する社会を創ります。」に基づき、「**男女共同参画に関するセミナー**」を開催します。

講師に御坂町内会長の越前貞久^{さだひさ}氏を迎え、自治会役員の半数以上が女性になったきっかけや、感じた変化などをお話いただきます。身近な事例をもとに多様性を力に変えられる社会について考えてみましょう。

- と き 12月7日（土） 午前10時～11時30分
※午前9時30分受け付け開始
- ところ 秋田県北部男女共同参画センター（字馬喰町48-1）
- 参加料 無料
- 定 員 30人
- 申 込 企画調整課企画調整係に電話、FAXまたはメール
- 受 付 12月2日（月）まで

お問い合わせ 企画調整課企画調整係

☎43-7027（内線571）／FAX49-1198

e-mail : kikaku@city.odate.lg.jp

マイナンバーカードの平日時間外窓口を開設します

市 民 課

開庁時間帯に窓口に来ることができない方を対象に、マイナンバーカードの**平日時間外窓口を開設します。**

お手元に交付通知書（はがき）が届いている方を対象に、時間外でのマイナンバーカードの交付を行います。また、マイナンバーカードをまだ作っていない方を対象に、写真を無料撮影し申請手続きをします。申請は予約が必要です。

- と き 11月21日（木） 午後5時15分～7時
- と ころ 市役所本庁舎2階ホール
- 内 容 ①マイナンバーカードの受け取り（はがきが届いた方）
②マイナンバーカードの申請
③電子証明書の更新
- 予 約 申請のみ予約が必要です
- 持 ち 物 交付通知書（はがき）、通知カード、本人確認書類（複数点）

《マイナンバーカードにはこんなメリットがあります》

- 本人確認の際の身分証明書として**…顔写真付き公的身分証明書なので、運転免許証をお持ちでない方もこれ一枚で本人確認ができます。
- コンビニなどで各種証明書の取得に**…住民票、印鑑登録証明書などを休日や時間外でも全国のコンビニなどで取得できます。
- 健康保険証として**…マイナンバーカードを被保険者証として利用できます。健康保険証利用に対応する医療機関・薬局には、「マイナ受付」のポスターやステッカーが掲示されています。

お問い合わせ 市民課マイナンバーカード担当
☎43-7016 (内線 360)

国民健康保険税第5期の納期限と 夕暮れ納付相談窓口開設のお知らせ

収 納 課

11月は国民健康保険税第5期の納期月です。納期限は12月2日(月)となりますので、納期限までの納税をお願いします。

口座振替による納税をお申し込みの方は、12月2日に口座から引き落としとなります。振替日前日までに残高を確認し、残高不足とならないようお願いいたします。

市民サービスセンターでは夕方や土曜日でも納付できます。納付書をお持ちの上、ご利用ください。

○市民サービスセンター (いとく大館ショッピングセンター1階) ☎43-7088

月～金曜日 午前9時～午後7時 土曜日 午前9時～午後5時

※日曜日及び祝日を除く

開庁している時間帯に納付や納付相談ができない方のために、夕暮れ納付相談窓口を開設します。予約は不要ですが、事前にお電話をいただければ、地区担当者が優先して対応します。市税等の納付も受け付けていますので、納付書をお持ちの上、ご来庁ください。

市税の口座振替の申し込みも受け付けます。金融機関により手続き方法に違いがありますので、要予約となります。事前に電話連絡の上、口座振替を希望する市税と金融機関をお伝えください。ご持参いただきたいものをご案内します。

○開設日時 **11月26日(火) 午後5時15分～7時**

○開設場所 市役所本庁舎1F⑫窓口 収納課収納係 ☎43-7036

○口座振替に関するお問い合わせ 収納課総務係 ☎43-7035

お問い合わせ 収納課収納係
☎43-7036 (内線 214)

生活困窮者相談の出張及び休日窓口を開設します

福 祉 課

市では、**生活困窮者相談の出張及び休日窓口を開設**します。これは、生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口で、市民を対象に、生活に困っている方などの相談を受け付け、解決に向けてのお手伝いをするものです。

仕事等の事情や時間・距離の都合で、普段は窓口に来ることができない方も、ぜひご利用ください。

【出張窓口】

- 比内地域 ○と き 11月14日(木)
○ところ 比内総合支所(2階 応接室)
- 田代地域 ○と き 11月21日(木)
○ところ 田代総合支所(1階 会議室)

※両日とも 午前9時30分～午後1時

- 【休日窓口】 ○と き 11月24日(日) 午前9時～正午
○ところ 市役所本庁1階

《生活困窮者相談について》

- 対 象 市民
- 受付内容
- ・生活に困っている
 - ・仕事が見つからない
 - ・家賃が払えない
 - ・住むところがない
 - ・将来が不安
 - ・病気で働けない
 - ・家族のことで悩んでいる
 - ・社会に出るのが怖い など

お問い合わせ 福祉課福祉相談係

☎43-7017 (内線 340)

条例適用企業（指定工場）の従業員数調査結果をお知らせします

商 工 課

大館市工場等設置促進条例に基づく指定工場^{※1}の従業員数調査の結果、10月1日現在の指定工場の従業員数は5,601人（71社・78事業所）で、前回調査（令和6年4月1日現在）から69人増加、前々回調査（令和5年10月1日現在）から162人増加しました。

また、パート等従業員を含めると5,882人で前回調査から26人増加、前々回調査から173人増加となりました。

内訳は次のとおりです（従業員数は、前回調査の正社員数比較）。

・二井田地区工業団地内企業	… 24事業所	3,385人	(+58人)
・花岡工業団地内企業	… 5事業所	206人	(-17人)
・新館工業団地内企業	… 4事業所	133人	(+1人)
・田代地域工業団地内企業	… 5事業所	347人	(-5人)
・釈迦内産業団地内企業	… 6事業所	57人	(-4人)
・工業団地外企業	… 34事業所	1,473人	(+36人)

前回の調査以降、県営大館工業団地では東洋紡株式会社が、県営大館第二工業団地ではニプロファーマ株式会社が、花岡地区では株式会社エコリサイクルがそれぞれ工場を新增設し、条例の適用見込みとなっているほか、本宮地区において東光鉄工株式会社が来年の操業開始に向けた増設を進めています。

今後も地域経済の発展に向け、地元企業の成長と企業立地活動を支援してまいります。

※1 指定工場の要件

- ・市内に工場・研究施設等を新增設した場合で、投下固定資産(土地代を除く)が1,900万円を超え、新たに雇用する常用従業員が5人以上(地元企業は3人以上)であるもの
- ・市内に工場・研究施設等を新增設した場合で、投下固定資産(土地代を除く)が10億円を超えるもの(中小企業(みなし大企業を除く)が立地する場合にあっては5億円(地元企業が立地する場合にあっては3億円、本店が市内にある企業もしくは市内に住所を有する個人が立地する場合にあっては1億円)を超えるもの)
- ・県が誘致認定したもの

お問い合わせ 商工課企業集積係

☎43-7071 (内線470)

航空教室を開催します

交流推進課

大館市地域おこし協力隊であった、ANAエアポートサービス株式会社 小尾^{おび}由布子^{ゆうこ}氏らによる**航空教室を開催します**。

ANA職員が飛行機や空港について、ココでしか聞くことができないコトを紹介します。

- と き 11月16日(土) 午後3時～4時
11月17日(日) 午前10時～11時
- と ころ 北地区コミュニティセンター
- 定 員 各日50人
- 対 象 市民(推奨年齢は小学生以上)
- 申し込み Googleフォームまたは電話で申し込み
- 受け付け 11月11日(月)まで ※定員に達し次第、募集終了



お問い合わせ 大館能代空港利活用大館地域推進会議事務局

(事務局：大館市交流推進課内)

☎43-7149 (内線494)

Email: odatenoshiroairport@gmail.com

第31回首都圏大館ふるさと会総会・懇親会が 開催されます

交流推進課

大館をふるさととして、首都圏で活躍されている方々が集う「首都圏大館ふるさと会」の総会・懇親会が開催されます。

首都圏大館ふるさと会は、平成6年11月に発足し、年に一度、ふるさと大館を懐かしみ、会員同士が親しく交流する場となっています。

○と き 11月4日（月・祝） 総会 午前11時30分（受付開始11時）
懇親会 正午

○ところ 総合宴会場オーラム ラ・サルローヤル（地下2階）
（東京都台東区東上野1-26-2）

※総会・懇親会等に関するお問い合わせは事務局にご連絡ください

首都圏大館ふるさと会事務局 幹事長 田山 ☎03-3645-5379

お問い合わせ 交流推進課交流推進係
☎43-7149（内線491）

「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 秋田犬の里おおだて」を開催します

観 光 課

市では、温泉と食を楽しみながら大館の魅力を堪能していただく「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 秋田犬の里おおだて」を開催します。

今年は、市役所周辺の神社仏閣・教会を巡りながら、さまざまな体験が楽しめる初めてのコースとなっています。また、お料理や飲み物、スイーツもたくさん用意していますので、ウォーキングで気持ちよく汗をかきながら秋の市内を堪能してください。

○と き 11月23日（土）

○と ころ 市内（市役所～大町周辺）

○参 加 料 5,000円

○募集人数 100人

○内 容 受 付：午前9時30分 市役所

開 会 式：午前9時45分 市役所

体験及び食事：午前10時 市役所～大町周辺

解 散：午後2時30分 桜櫓館

○応募方法 ①「ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構」のホームページから

ネット申し込み



←こちらから「ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構」のホームページへアクセスできます。

②観光課へ電話連絡もしくは観光課窓口で直接申し込み

○支払方法 ①ネット支払い（電子決済、指定のカード決済、コンビニ決済可能）

②現金前払いもしくは現金当日支払い

お問い合わせ 観光課観光振興係

☎43-7072（内線512・524）

特別列車「ひなび八幡平」運行に合わせて 大館駅でおもてなしを実施します

観 光 課

市では、特別列車「ひなび八幡平」の大館駅発着に合わせて、おもてなしを実施します。

「ひなび八幡平」は、秋田県冬の大型観光キャンペーン「誰と行く？冬の秋田」と、いわて秋の観光キャンペーン「秋は短し旅せよ岩手」を結ぶ列車で、JR花輪線で初めて運行されます。

特別列車に乗降している皆さんに大館を楽しんでもらえるよう、おもてなしを実施します。乗降しない方にもお楽しみいただけますので、ぜひご来場ください。

○とき 11月30日（土）、12月1日（日）

駅名	盛岡	好摩	荒屋新町	鹿角花輪	大館
時刻	9：04 発	9：23 着	10：15 着	11：05 着	12：12 着
		9：24 発	10：28 発	11：23 発	

駅名	大館	鹿角花輪	荒屋新町	好摩	盛岡
時刻	14：48 発	15：38 着	16：14 着	16：59 着	17：30 着
		15：38 発	16：14 発	17：10 発	

○大館駅でのおもてなし

- ・大館駅の観光駅長である秋田犬「想空^{そら}」のお出迎え
- ・大館曲げわっぱ太鼓演奏
- ・本場大館きりたんぼ鍋の販売
- ・花善「鶏めし弁当」ひなびオリジナル懸け紙の販売 ほか

お問い合わせ 観光課観光振興係
☎43-7072 (内線 511)

「ハチ公 101 年生誕祭」を開催します

観 光 課

「忠犬ハチ公生誕祭」が、「ハチ公 101 年生誕祭」として開催されます。

忠犬ハチ公銅像及び秋田犬群像維持会の主催による式典に加え、ハチ公生誕 100 年事業実行委員会によるさまざまな企画で生誕祭を盛り上げます。

お子さんも楽しめる催しも開催されますので、ぜひお越しください。

- と き 11 月 10 日（日） 午前 9 時～午後 3 時
- ところ 秋田犬の里
- 内 容
 - ・ 式典（午前 10 時から 30 分程度）
 - ハチ公銅像への献花
 - 「ハチ公への手紙」朗読（南小学校）
 - 「ワンダフルはちくんダンス」（南小学校児童有志） など
 - ・ 記念バルーンリリース（午前 11 時 30 分）
 - ・ 秋田犬ランウェイ（午後 1 時 30 分）
 - ・ はちくん、コウライザー登場
 - ・ 秋田犬ふれあいVR体験
 - ・ HACHI 100 ブース
 - ・ 秋田犬クイズ
 - ・ 飲食ブース

お問い合わせ 観光課観光振興係

☎43-7072（内線 511）

ボッチャ交流会「第5回はちくんオープン」を 開催します

スポーツ振興課

市では、東京 2020 パラリンピックでのホストタウン登録をきっかけとした本市とタイ王国との交流を記念し、**ボッチャ交流会「第5回はちくんオープン」を開催します。**

この大会には、パリパラリンピックで活躍したボッチャ日本代表「火ノ玉 JAPAN」やタイ王国代表チームの参加を予定しているほか、台湾代表チームも参加を予定しており、世界トップレベルの技を実際に見ることができる貴重な機会となっています。

さらに、会場ではタイフェスティバルやボッチャを気軽に体験できる機械「CYBER BOCCIA」体験を同時開催しています。

入場無料ですので、ぜひ会場にお越しください

なお、ボッチャ交流会「はちくんオープン」は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金の交付を受けて行います。

- と き 11月23日(土・祝)、24日(日)
- と ころ タクミアリーナ
- 対 象 どなたでも
- 観 戦 無料 ※2階観覧席をご覧ください。
- 持 ち 物 内履き
- 同時開催 ・タイフェスティバル in 大館

タイとの交流に関する展示や、タイ料理店が出店します。

- ・CYBER BOCCIA (サイバーボッチャ) 体験

ボッチャのルールはそのままに、ボール間距離の自動計測や音声ナビゲーションを搭載した、誰でも気軽に楽しめるアクティビティを体験できます。

スポーツくじ



お申し込み・お問い合わせ スポーツ振興課スポーツ交流推進係

☎43-7148（内線 452・453）／FAX59-8021

下水道受益者負担金（分担金）第3期の 納期限のお知らせ

下水道課

11月は、下水道受益者負担金（分担金）第3期の納期限です。納期限までの納付をお願いします。

納付には口座振替が便利です。手続きは金融機関で行うことができます。金融機関の窓口には通知書番号が分かるもの（決定通知書や納付通知書）、通帳、届出印を持参して、手続きしてください。

すでに口座振替をご利用の方は、振替前日までに残高の確認をお願いします。

○納期限・口座振替日 12月2日（月）

お問い合わせ 下水道課負担金係

☎43-7086（内線 739・740）

あきた埋文考古学セミナーを開催します

歴史文化課

遺跡発掘調査成果やふるさとの考古学を学ぶ「あきた埋文考古学セミナー」を開催します。

秋田の縄文文化をテーマに、講師は県内の縄文文化研究に造詣が深い、県埋蔵文化財センターの新海和広副主幹が務め、**実際の出土品や写真などで、わかりやすく楽しいお話が聴けます**。この機会にぜひご参加ください。

- と き 11月30日（土） 午後1時～2時30分
- と ころ 中央公民館
- 入 場 料 無料
- 定 員 20人
- 申 込 事前に、県埋蔵文化センター資料管理活用チームへ電話かメール、電子申請により申し込み
 - ①電 話 0187-69-3331
 - ②メール maibunweb@mail2.pref.akita.jp
 - ③電子申請 <https://common3.pref.akita.lg.jp/maibun/>
- 主 催 県埋蔵文化センター
- 共 催 市教育委員会

お問い合わせ 歴史文化課埋蔵文化財係

☎43-7133（内線922）

令和6年度

あきた埋文考古学セミナー 秋田の縄文文化 — 北と南 —

主催 秋田県埋蔵文化財センター
共催 大館市教育委員会



大館市 池内遺跡出土土器



能代市 茱萸ノ木遺跡出土土器

日 時：令和6年 1 1 月 3 0 日 (土)
1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0
(受付 1 2 : 3 0 ~)

会 場 大館市立中央公民館 第1研修室
大館市字桜町南45-1

講 師 新海 和広 (秋田県埋蔵文化財センター副主幹)

定 員 20名程度 事前申し込みが必要です。
電子申請サービス・電話・メールにてお申し込みください。

その他 入場無料

申し込み・問い合わせ先
秋田県埋蔵文化財センター
電 話 0187-69-3331
U R L <https://common3.pref.akita.lg.jp/maibun/>
メー ル maibunweb@mail2.pref.akita.jp
受付時間 9 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

第 50 回比内芸術文化祭を開催します

比内公民館

比内地域の芸術文化活動、生涯学習活動の成果を発表し、今後の学習活動への励みと学習活動の楽しさを学ぶことを目的に、**第 50 回比内芸術文化祭を開催します。**

11月2日（土）、3日（日）の2日間、各サークルや学級・講座の方々、比内地域小中学校の児童・生徒、保育園・こども園の皆さんによる作品展示やステージ発表など、関係団体のご協力を得ながら開催する文化祭をご覧いただきたいと思います。

今回も昨年同様食堂部門を開設し、根強い人気の天ぷらうどん、そばを販売します。

また、3日の午後からは比内町芸術文化協会主催の第 55 回比内文化講演会を開催します。今年は協会設立 50 周年に当たり、大館桂桜高等学校校長の中田善英氏による記念講演を予定しています。

今年も盛大に開催するため、創意工夫し、よりよい学習成果の場を作り上げてまいりますので、ぜひお越しくください。

- と き 11月2日（土） 午前9時～午後4時30分
 11月3日（日） 午前9時～午後3時30分
- ところ 比内公民館

お問い合わせ 比内公民館

☎43-7141（内線 925）

子ども防災教室を開催します

消防本部

もしもの時に自分で自分の身を守れる子どもたちを育むため、**大館市消防団(武田博康団長)**が実施している「子ども防災教室」を、**大館幼稚園**で開催します。

子ども防災教室は昨年度から実施しており、今年度の実施は3回目で累計は6回目となりますが、保育施設以外で行うのは今回が初めてとなります。

今や「災害は忘れぬうちにやってくる」時代。災害発生時の被害を少しでも減らすため、大館市消防団は、子ども防災教室の開催をはじめ高齢者施設の避難訓練等への支援や高齢者宅の訪問活動など、これからも地域での防災活動に取り組んでまいります。

- と き 11月22日(金) 午前10時30分～11時30分
- と ころ 学校法人聖公会聖パウロ学園 大館幼稚園 (字裏町11番地)
- 内 容 火災時の逃げ方、地震発生時の対応の仕方、防災スリッパの作製など
- 出場分団 大館市消防団第15分団(女性消防団)

お問い合わせ 消防本部消防総務課

☎43-4152

11月9日は「119番の日」です

消防本部

総務省消防庁では **11月9日を「119番の日」**としています。いざという時に備え、普段から落ち着いて正確な通報ができるよう、この機会に正しい119番のかけ方をご確認ください。

○119番通報 5つのポイント

- 1 「火事です」または「救急です」とはっきり話す
- 2 住所と近くの目標となる建物などを正確に伝える
- 3 どこで、だれが、どうしたかを正確にわかりやすく話す
- 4 通報者の「氏名」「電話番号」を伝える
- 5 通報後折り返し電話する場合がありますので、しばらくの間、電話は使わずに現場近くの安全な場所で待機する

119番通報をする機会は、何度もあることではないため、とてもストレスがかかる場面と思われます。正しい119番のかけ方を知ってもらうことで、迅速な出動につながってまいります。

消防本部で作成した119番通報に関する動画をご視聴いただき、正しい119番のかけ方の参考にしてください。

※動画の視聴方法 スマホで二次元コードを読み取るか、消防本部のホームページからもアクセスできます。



YouTube 動画 URL : https://youtu.be/75YKz_qFdio

お問い合わせ 消防本部警防課

☎43-4151

第8回秋田県消防救助研究会が開催されます

消防本部

この研究会は、多種多様化する災害事例発表を通じて、知識技術の向上・救助体制の一層の充実を図ることを目的に、県内消防本部消防職員及び消防関係者を対象として、県内消防本部の持ち回りで隔年開催されています。

今回の研究テーマは「**多発する風水害への対応と重機小隊の活用**」と題し、**本市で開催されます。**

- 開催日時 11月15日（金） 午後1時～4時
- 開催場所 秋田看護福祉大学 大教場
- 事例発表 ①令和5年7月秋田市大雨災害 秋田市消防本部の対応
②風水害事案における消防重機の有効活用について
③能登半島地震における災害救助犬の捜索活動について
- 活動紹介 本市消防本部重機小隊、捜索犬チームによる土砂災害救出救助活動
デモンストレーション
- 主 催 秋田県消防長会
- 協 賛 秋田県消防学校校友会

※活動紹介については、午後3時頃からジャスコ大館店跡地で実施します

お問い合わせ 消防本部警防課

☎43-4151

秋の火災予防運動が始まります

消防本部

火災予防意識の普及啓発及び防災意識の向上を目的とした秋の火災予防運動が、**11月3日（日）から始まります**。期間中には、各地区防災訓練や大型商業施設における火災予防のチラシ配布が行われるほか、事業所、大型店舗、危険物施設を対象に立入検査を行い、設備の維持管理状況や保安管理、火気の使用状況について検査・指導を行います。

- 実施期間 11月3日（日）～9日（土）
- 防火標語 「守りたい 未来があるから 火の用心」
- 地区防災訓練の実施

地域防災力の向上を目的とした住民参加型の防災訓練を「小館町地区」「花岡町前田地区」「沢尻地区」「赤川地区」の4地区で実施します。消火訓練や避難所開設訓練など、実践的な訓練を行いますので、ぜひ、多くの方の参加をお願いします。



お問い合わせ 消防本部予防課

☎43-4151

ホームタンクからの灯油流出に注意しましょう

消 防 署

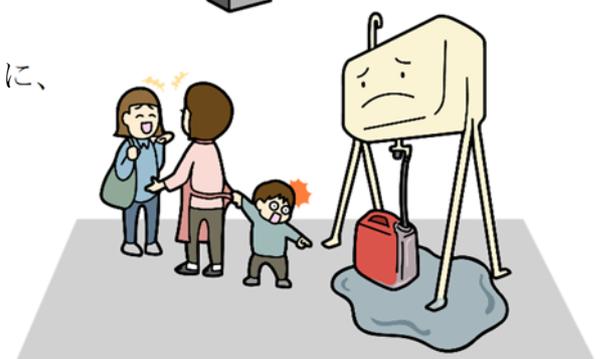
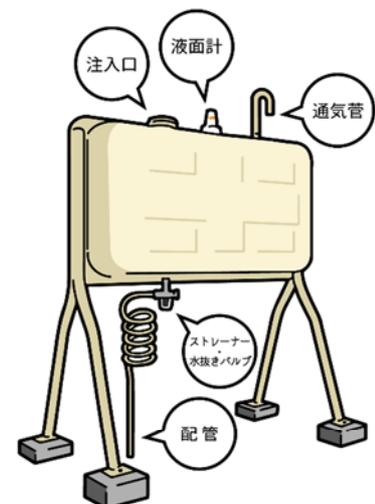
例年、秋から冬にかけて、各家庭や事業所に設置しているホームタンクから、灯油などの流出事故が多発しています。**事故を未然に防止するためには、日常点検や自主的な安全対策が重要です。**

ホームタンクからの油の流出事故は、下記のような原因で発生しています。油を流出させてしまったことにより、汚染土壌の回収や油処理などに高額のコストが発生した事例がありますので、日ごろからホームタンクや配管の状態を確認し、取り扱いには十分注意してください。また、防油堤を設置することにより、外部への流出を防ぐことができます。

万が一、油の流出事故を起こしてしまった場合や発見した場合は、すぐに消防署まで連絡をお願いします。

事故原因

- タンク本体 固定不良、落雪による転倒
- 配管 落雪による破損・脱落、草刈りや除雪による破損
- ストレーナー 経年劣化、積雪や落雪による破損
- 水抜きバルブ 締め付け不良、破損
- ホームタンクからポリ容器等への小分け作業中に、その場を離れたことによる流出



お問い合わせ 消防署危険物係

☎43-4151

大館市職員倫理規程承認申請について

令和 6年 10月分

許可の状況

1 許可権者による

(1)副市長又は総括サービス管理者が許可

区分	申請区分	件数
累計	第2号(会食をすること)の申請	2
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	1
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	1
当月	第2号(会食をすること)の申請	0
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	0
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	0
合計	第2号(会食をすること)の申請	2
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	1
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	1

(2)サービス管理者が許可

区分	申請区分	件数
累計	第2号(会食をすること)の申請	3
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	21
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	35
当月	第2号(会食をすること)の申請	1
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	7
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	6
合計	第2号(会食をすること)の申請	4
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	28
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	41

※注 同一内容の承認申請は、部長は(1)に1件、課長(又は課長以下複数人)は(2)に1件とカウント

2 所属による

区分	申請区分	総務	市民	福祉	産業	建設	比内支所	田代支所	総合病	扇田病	教委	合計
累計	第2号申請	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	5
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	21	1	0	22
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	35	1	0	36
当月	第2号申請	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
合計	第2号申請	1	0	0	0	4	0	0	1	0	0	6
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	28	1	0	29
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	41	1	0	42

住宅リフォーム支援事業補助金 申請状況令和 6 年 9 月末現在)

	申請件数		補助金交付予定額(千円)		補助対象工事費(千円)		少額工事 (全体の内数)	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計	月別	累計
4月	113	113 (110)	10,090	10,090	242,810	242,810	10	10
5月	79	192 (218)	6,832	16,922	164,641	407,451	6	16
6月	61	253 (298)	5,472	22,394	128,709	536,160	4	20
7月	55	308 (347)	4,844	27,238	109,410	645,570	5	25
8月	38	346 (393)	4,563	31,801	117,217	762,787	4	29
9月	54	400 (446)	4,776	36,577	156,976	919,763	3	32
10月		400 (484)		36,577		919,763		32
11月		400 (505)		36,577		919,763		32
12月		400 (513)		36,577		919,763		32
1月		400 (521)		36,577		919,763		32
2月		400 (529)		36,577		919,763		32
3月		400 (530)		36,577		919,763		32
合計	400		36,577		919,763		32	

※ 申請件数累計の()は前年度の件数を示しています。

※ 少額工事は30万円以上50万円未満の工事件数を示しています。

※ 変更申請等により金額が変更される場合があるため、調査月ごとに最新の金額を記載しています。

これまでの申請状況

	申請件数(件)	補助金交付額(千円)	補助対象工事費(千円)
平成22年度 7月～	652	45,288	1,364,162
平成23年度	1,227	72,944	2,059,733
平成24年度	1,127	70,642	1,984,765
平成25年度	1,222	73,684	2,053,821
平成26年度	1,054	63,801	1,717,219
平成27年度	1,002	59,850	1,628,109
平成28年度	928	72,094	1,557,342
平成29年度	789	60,465	1,257,817
平成30年度	544	48,102	1,028,217
平成31年度	486	45,356	1,024,988
令和2年度	446	41,967	857,378
令和3年度	458	45,028	1,018,668
令和4年度	519	46,521	1,072,132
令和5年度	530	49,727	1,199,217
令和6年度	400	36,577	919,763
合計	11,384	832,046	20,743,331

工事別件数(申請の内訳)

(9 月末現在)

順位	工事名	件数	順位	工事名	件数	順位	工事名	件数	順位	工事名	件数
1位	屋根の塗装	132	4位	浴室、洗面、便所等	60	7位	給湯器交換	34	10位	サッシ等交換、取付	25
2位	外壁の塗装	88	5位	下水道への接続	52	8位	外壁の張り替え	33	11位	台所改修	22
3位	屋根の葺き替え	71	6位	その他	43	9位	内部改修(壁、天井、床)	32	12位	増改築等	10

※ 1件の申請で複数の工事があるため、工事別件数は申請件数よりも多くなります。

令和 6 年 9 月末現在

●補助の種別ごとの申請件数及び補助金交付決定額調べ

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
4	91	5,841	9	1,058	8	1,530	2	524	1	500	2	637			113	10,090
5	62	4,017	8	1,029	7	1,186	2	600	0	0	0	0			79	6,832
6	47	3,277	6	717	7	1,178	1	300	0	0	0	0			61	5,472
7	49	3,242	1	200	4	902	0	0	1	500	0	0			55	4,844
8	25	1,841	6	963	6	1,369	0	0	0	0	1	390			38	4,563
9	42	2,691	6	675	3	789	0	0	1	111	2	510			54	4,776
10															0	0
11															0	0
12															0	0
1															0	0
2															0	0
3															0	0
計	316	20,909	36	4,642	35	6,954	5	1,424	3	1,111	5	1,537	0	0	400	36,577

●前年度との比較表（ 9 月末時 同時期の累計 ）

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
R5	354	23,788	33	4,618	45	8,701	7	1,974	1	437	6	2,184	0	0	446	41,702
R6	316	20,909	36	4,642	35	6,954	5	1,424	3	1,111	5	1,537	0	0	400	36,577
対比	89%	88%	109%	101%	78%	80%	71%	72%	100%	100%	83%	70%	0%	0%	90%	88%

●前年度との比較表（対年間比較）

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
R5	407	26,957	46	6,208	56	10,319	11	3,010	1	437	9	2,796	0	0	530	49,727
R6	316	20,909	36	4,642	35	6,954	5	1,424	3	1,111	5	1,537	0	0	400	36,577
対比	78%	78%	78%	75%	63%	67%	45%	47%	300%	254%	56%	55%	0%	0%	75%	74%

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計	
平成26年度	一戸建住宅	新築	18	16(34)	20(54)	15(69)	15(84)	15(99)	12(111)	11(122)	6(128)	13(141)	15(156)	16(172)	172	357
		改築	2	1(3)	1(4)	1(5)	1(6)	0(6)	0(6)	1(7)	0(7)	0(7)	0(7)	0(7)	7	
		増築	3	6(9)	0(9)	3(12)	3(15)	2(17)	0(17)	0(17)	3(20)	0(20)	0(20)	3(23)	23	
		付属建物	9	8(17)	6(23)	5(28)	6(34)	5(39)	11(50)	6(56)	0(56)	0(56)	0(56)	4(60)	60	
	その他4号建築物(工作物含む)	2	3(5)	5(10)	4(14)	5(19)	3(22)	5(27)	2(29)	5(34)	2(36)	3(39)	2(41)	41		
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	1(1)	1(2)	0(2)	0(2)	2(4)	3(7)	0(7)	1(8)	0(8)	1(9)	0(9)	9	
		戸数	0	2(2)	4(6)	0(6)	0(6)	13(19)	50(69)	0(69)	12(81)	0(81)	6(87)	0(87)	87	
その他特殊建築物(工作物含む)	4	5(9)	1(10)	4(14)	3(17)	5(22)	9(31)	2(33)	4(37)	4(41)	4(45)	0(45)	45			
平成27年度	一戸建住宅	新築	24	23(47)	13(60)	23(83)	22(105)	19(124)	12(136)	19(155)	7(162)	8(170)	10(180)	20(200)	200	417
		改築	1	5(6)	0(6)	4(10)	0(10)	2(12)	1(13)	0(13)	1(14)	0(14)	0(14)	4(18)	18	
		増築	0	2(2)	2(4)	5(9)	1(10)	0(10)	3(13)	1(14)	0(14)	1(15)	0(15)	2(17)	17	
		付属建物	8	5(13)	11(24)	11(35)	8(43)	8(51)	8(59)	8(67)	0(67)	1(68)	1(69)	5(74)	74	
	その他4号建築物(工作物含む)	4	3(7)	2(9)	2(11)	6(17)	1(18)	4(22)	7(29)	4(33)	1(34)	1(35)	8(43)	43		
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	0(0)	3(3)	0(3)	1(4)	0(4)	1(5)	0(5)	0(5)	1(6)	0(6)	1(7)	7	
		戸数	0	0(0)	22(22)	0(22)	10(32)	0(32)	4(36)	0(36)	0(36)	5(41)	0(41)	6(47)	47	
その他特殊建築物(工作物含む)	3	4(7)	11(18)	4(22)	4(26)	7(33)	5(38)	6(44)	9(53)	2(55)	2(57)	1(58)	58			
平成28年度	一戸建住宅	新築	18	23(41)	14(55)	20(75)	23(98)	22(120)	11(131)	19(150)	16(166)	12(178)	14(192)	20(212)	212	387
		改築	1	1(2)	1(3)	1(4)	0(4)	1(5)	2(7)	0(7)	0(7)	1(8)	1(9)	0(9)	9	
		増築	0	3(3)	4(7)	1(8)	2(10)	0(10)	1(11)	3(14)	1(15)	0(15)	0(15)	2(17)	17	
		付属建物	7	9(16)	6(22)	6(28)	4(32)	2(34)	4(38)	7(45)	4(49)	0(49)	0(49)	1(50)	50	
	その他4号建築物(工作物含む)	4	5(9)	6(15)	3(18)	4(22)	2(24)	5(29)	2(31)	3(34)	1(35)	2(37)	0(37)	37		
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	1(1)	1(2)	1(3)	0(3)	1(4)	2(6)	5(11)	1(12)	5(17)	0(17)	1(18)	18	
		戸数	0	15(15)	18(33)	3(36)	0(36)	4(40)	20(60)	38(98)	4(102)	42(144)	0(144)	5(149)	149	
その他特殊建築物(工作物含む)	2	7(9)	5(14)	2(16)	8(24)	1(25)	6(31)	4(35)	3(38)	2(40)	3(43)	1(44)	44			
平成29年度	一戸建住宅	新築	28	24(52)	23(75)	29(104)	23(127)	14(141)	24(165)	31(196)	9(205)	13(218)	16(234)	27(261)	261	408
		改築	0	1(1)	3(4)	1(5)	0(5)	0(5)	1(6)	0(6)	0(6)	0(6)	1(7)	0(7)	7	
		増築	2	3(5)	4(9)	1(10)	0(10)	0(10)	1(11)	4(15)	0(15)	1(16)	1(17)	2(19)	19	
		付属建物	3	3(6)	1(7)	1(8)	3(11)	4(15)	5(20)	2(22)	3(25)	2(27)	1(28)	0(28)	28	
	その他4号建築物(工作物含む)	5	0(5)	0(5)	3(8)	5(13)	0(13)	6(19)	3(22)	3(25)	3(28)	1(29)	3(32)	32		
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	0(0)	3(3)	0(3)	3(6)	3(9)	1(10)	3(13)	0(13)	1(14)	0(14)	0(14)	14	
		戸数	0	0(0)	22(22)	0(22)	22(44)	30(74)	8(82)	20(102)	0(102)	3(105)	0(105)	0(105)	105	
その他特殊建築物(工作物含む)	2	5(7)	3(10)	12(22)	2(24)	4(28)	3(31)	10(41)	3(44)	2(46)	0(46)	1(47)	47			

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計	
平成30年度	一戸建住宅	新築	25	24 (49)	25 (74)	21 (95)	29 (124)	26 (150)	21 (171)	21 (192)	35 (227)	10 (237)	16 (253)	31 (284)	284	433
		改築	1	4 (5)	2 (7)	0 (7)	1 (8)	0 (8)	0 (8)	1 (9)	2 (11)	0 (11)	0 (11)	2 (13)	13	
		増築	4	2 (6)	2 (8)	3 (11)	1 (12)	(12)	1 (13)	1 (14)	1 (15)	1 (16)	(16)	3 (19)	19	
		付属建物	3	3 (6)	4 (10)	2 (12)	3 (15)	2 (17)	2 (19)	7 (26)	3 (29)	2 (31)	1 (32)	2 (34)	34	
	その他4号建築物(工作物含む)		3	6 (9)	3 (12)	2 (14)	5 (19)	1 (20)	4 (24)	(24)	(24)	1 (25)	4 (29)	3 (32)	32	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	4 (4)	3 (7)	2 (9)	1 (10)	0 (10)	0 (10)	1 (11)	3 (14)	2 (16)	0 (16)	0 (16)	16	
		戸数	0	34 (34)	18 (52)	14 (66)	6 (72)	0 (72)	0 (72)	7 (79)	26 (105)	6 (111)	0 (111)	0 (111)	111	
	その他特殊建築物(工作物含む)		2	4 (6)	6 (12)	4 (16)	3 (19)	3 (22)	7 (29)	0 (29)	5 (34)	1 (35)	0 (35)	0 (35)	35	
平成31・令和元年度	一戸建住宅	新築	32	17 (49)	21 (70)	22 (92)	15 (107)	22 (129)	22 (151)	29 (180)	20 (200)	10 (210)	9 (219)	36 (255)	255	425
		改築	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)	1 (4)	0 (4)	0 (4)	0 (4)	0 (4)	1 (5)	5	
		増築	10	10 (20)	6 (26)	4 (30)	2 (32)	6 (38)	4 (42)	1 (43)	1 (44)	1 (45)	3 (48)	5 (53)	53	
		付属建物	2	1 (3)	2 (5)	0 (5)	3 (8)	8 (16)	7 (23)	6 (29)	1 (30)	0 (30)	0 (30)	2 (32)	32	
	その他4号建築物(工作物含む)		5	5 (10)	8 (18)	2 (20)	4 (24)	1 (25)	4 (29)	4 (33)	2 (35)	2 (37)	4 (41)	3 (44)	44	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	1	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	3 (5)	3 (8)	2 (10)	1 (11)	1 (12)	0 (12)	0 (12)	12	
		戸数	2	0 (2)	0 (2)	0 (2)	8 (10)	26 (36)	24 (60)	20 (80)	10 (90)	8 (98)	0 (98)	0 (98)	98	
	その他特殊建築物(工作物含む)		6	4 (10)	2 (12)	2 (14)	2 (16)	0 (16)	3 (19)	1 (20)	0 (20)	2 (22)	2 (24)	0 (24)	24	
令和2年度	一戸建住宅	新築	12	10 (22)	15 (37)	18 (55)	18 (73)	16 (89)	13 (102)	16 (118)	9 (127)	9 (136)	13 (149)	21 (170)	170	303
		改築	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	2	
		増築	4	2 (6)	2 (8)	2 (10)	2 (12)	0 (12)	1 (13)	0 (13)	1 (14)	0 (14)	0 (14)	1 (15)	15	
		付属建物	4	4 (8)	2 (10)	4 (14)	5 (19)	4 (23)	1 (24)	3 (27)	5 (32)	1 (33)	0 (33)	3 (36)	36	
	その他4号建築物(工作物含む)		4	4 (8)	3 (11)	12 (23)	1 (24)	0 (24)	3 (27)	4 (31)	5 (36)	2 (38)	2 (40)	3 (43)	43	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	2	2 (4)	0 (4)	1 (5)	1 (6)	5 (11)	1 (12)	3 (15)	0 (15)	0 (15)	1 (16)	0 (16)	16	
		戸数	10	16 (26)	0 (26)	4 (30)	6 (36)	34 (70)	8 (78)	18 (96)	0 (96)	0 (96)	4 (100)	0 (100)	100	
	その他特殊建築物(工作物含む)		3	4 (7)	2 (9)	1 (10)	4 (14)	1 (15)	0 (15)	3 (18)	1 (19)	0 (19)	1 (20)	1 (21)	21	
令和3年度	一戸建住宅	新築	21	17 (38)	22 (60)	21 (81)	19 (100)	14 (114)	20 (134)	19 (153)	15 (168)	10 (178)	22 (200)	19 (219)	219	366
		改築	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	2	
		増築	4	3 (7)	1 (8)	0 (8)	2 (10)	2 (12)	0 (12)	1 (13)	1 (14)	0 (14)	1 (15)	1 (16)	16	
		付属建物	9	1 (10)	2 (12)	1 (13)	0 (13)	1 (14)	5 (19)	5 (24)	3 (27)	0 (27)	2 (29)	0 (29)	29	
	その他4号建築物(工作物含む)		2	4 (6)	4 (10)	3 (13)	5 (18)	6 (24)	6 (30)	2 (32)	1 (33)	2 (35)	4 (39)	4 (43)	43	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	1	2 (3)	1 (4)	3 (7)	0 (7)	1 (8)	0 (8)	0 (8)	3 (11)	0 (11)	0 (11)	3 (14)	14	
		戸数	12	12 (24)	3 (27)	24 (51)	0 (51)	8 (59)	0 (59)	0 (59)	24 (83)	0 (83)	0 (83)	18 (101)	101	
	その他特殊建築物(工作物含む)		4	2 (6)	3 (9)	3 (12)	12 (24)	3 (27)	1 (28)	3 (31)	0 (31)	5 (36)	4 (40)	3 (43)	43	
令和4年度	一戸建住宅	新築	17	20 (37)	20 (57)	12 (69)	22 (91)	18 (109)	12 (121)	5 (126)	13 (139)	8 (147)	11 (158)	20 (178)	178	299
		改築	0	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1	
		増築	1	3 (4)	0 (4)	2 (6)	1 (7)	3 (10)	1 (11)	0 (11)	0 (11)	1 (12)	0 (12)	0 (12)	12	
		付属建物	0	4 (4)	7 (11)	5 (16)	3 (19)	5 (24)	4 (28)	4 (32)	0 (32)	1 (33)	0 (33)	2 (35)	35	
	その他4号建築物(工作物含む)		2	4 (6)	5 (11)	2 (13)	6 (19)	2 (21)	2 (23)	5 (28)	1 (29)	1 (30)	1 (31)	3 (34)	34	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	1 (1)	0 (1)	2 (3)	2 (5)	0 (5)	0 (5)	2 (7)	1 (8)	1 (9)	0 (9)	0 (9)	9	
		戸数	0	4 (4)	0 (4)	16 (20)	8 (28)	0 (28)	0 (28)	16 (44)	10 (54)	4 (58)	0 (58)	0 (58)	58	
	その他特殊建築物(工作物含む)		1	7 (8)	3 (11)	1 (12)	3 (15)	2 (17)	3 (20)	4 (24)	3 (27)	0 (27)	0 (27)	3 (30)	30	

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計	
令和5年度	一戸建住宅	新築	22	16 (38)	17 (55)	19 (74)	11 (85)	10 (95)	8 (103)	14 (117)	12 (129)	13 (142)	9 (151)	16 (167)	167	314
		改築	0	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1	
		増築	0	2 (2)	0 (2)	1 (3)	0 (3)	0 (3)	0 (3)	2 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	5	
		付属建物	1	5 (6)	4 (10)	3 (13)	6 (19)	10 (29)	11 (40)	6 (46)	1 (47)	0 (47)	2 (49)	7 (56)	56	
	その他4号建築物(工作物含む)		3	1 (4)	11 (15)	2 (17)	9 (26)	1 (27)	1 (28)	3 (31)	3 (34)	0 (34)	2 (36)	0 (36)	36	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	1	0 (1)	3 (4)	3 (7)	5 (12)	0 (12)	11 (23)	1 (24)	0 (24)	0 (24)	0 (24)	4 (28)	28	
		戸数	4	0 (4)	32 (36)	12 (48)	26 (74)	0 (74)	54 (128)	10 (138)	0 (138)	0 (138)	0 (138)	26 (164)	164	
	その他特殊建築物(工作物含む)		0	2 (2)	3 (5)	1 (6)	3 (9)	3 (12)	2 (14)	0 (14)	2 (16)	1 (17)	2 (19)	2 (21)	21	
令和6年度	一戸建住宅	新築	10	9 (19)	18 (37)	16 (53)	12 (65)	12 (77)	0 (77)	0 (77)	0 (77)	0 (77)	0 (77)	0 (77)	77	133
		改築	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	
		増築	2	2 (4)	0 (4)	1 (5)	1 (6)	1 (7)	0 (7)	0 (7)	0 (7)	0 (7)	0 (7)	0 (7)	7	
		付属建物	6	4 (10)	4 (14)	4 (18)	5 (23)	7 (30)	0 (30)	0 (30)	0 (30)	0 (30)	0 (30)	0 (30)	30	
	その他4号建築物(工作物含む)		3	4 (7)	2 (9)	1 (10)	1 (11)	1 (12)	0 (12)	0 (12)	0 (12)	0 (12)	0 (12)	0 (12)	12	
	共同住宅等 (長屋建含む)	件数	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	2	
		戸数	0	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (8)	12 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	20	
	その他特殊建築物(工作物含む)		0	1 (1)	0 (1)	3 (4)	1 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	5	

※計画変更及び取止めの件数は計上しない(用途変更は含む)